

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		保健管理力	保健教育力					
リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力				

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	D0300	重度・重複障害教育研修会 ～障害の重い子供たちへのより適切な支援を目指して～	申込必要
			[定員 30名]

目的・ねらい	重度・重複障害教育における子供たちの実態把握、学習指導の内容及び方法、医療的ケア児への対応等について理解を深めるとともに、実践上の諸課題の解決を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月6日(金) 会場: リハビリテーション支援センター 総合教育センター	講義	宮城県における医療的ケアの現状 講師:県保健福祉部職員
	講義・演習	リハビリテーション支援の実際 講師:リハビリテーション支援センター職員
	講義	重度・重複障害のある子供たちへのコミュニケーション支援 講師:宮城教育大学 准教授 寺本 淳志氏
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

仙台市立の学校は、鶴谷特別支援学校のみ対象です。
 午前には当センターに隣接している「リハビリテーション支援センター」にて行います。保健福祉部の職員から、宮城県の現状や医療的ケアを必要とする子供たちへの対応について学びます。その後、様々な自助具や支援機器の活用法を学びます。実際に自助具や支援機器に触れたり、使ってみたりしながら、子供たちがより学びやすい支援の在り方を考えます。
 午後は当センターで行います。重度・重複障害のある子供たちのコミュニケーション支援に関する研究を行っている先生を講師としてお招きし、障害の重い子供とのコミュニケーションの在り方についての理解を深めます。